

2001年7月25日

2001-167

シミュレーションライド用コンテンツの衛星データ配信サービス事業を開始 世界 No.1 のライドコンテンツホルダーである Camber Entertainment 社と供給契約を締結

日立製作所 産業機器グループ(グループ長&CEO:椎木 清彦)は、このたび、当社の衛星データ配信トータルサポートサービス「HK Channel」(以下、HKチャンネル)を使用し、シミュレーションライド用のコンテンツをアミューズメントサイトに配信するサービス事業を本年10月1日から開始します。

また、サービス開始にあたり、世界 No.1 のライド用コンテンツホルダーである Camber Entertainment 社(英国/Managing Director:Mr. Paul Spence)とコンテンツの供給契約を結び、ユーザーズに応えたコンテンツ配信を行います。

なお本ビジネスは、各国の通信インフラ等を用いて、北米、欧州、アジアでも推進していきます。

現在、国内のアミューズメント市場は1兆円を超える規模になっており、今後もテーマパーク、大型ショッピングセンターを中心に拡大することが予想されます。アトラクションについては、技術の進歩に伴いハイテク指向が高まっており、なかでもコンピュータグラフィックス(CG)やヴァーチャルリアリティ、シミュレーション、映像技術といった幅広い技術を活用したシミュレーションライドシステムは、テーマパークや遊園地、シネマコンプレックス、博物館など、さまざまな娯楽施設に導入されています。

しかし、各アミューズメントサイトのシミュレーションライドは、コンテンツ不足による集客力の低下が大きな問題となっており、リピーター(再来場者)を増やすため、魅力のあるコンテンツの継続的な更新や、興業収入に見合った安価なコンテンツに対するニーズが高まっています。

こうしたニーズに応じて、当社は、100本以上のライドコンテンツを保有し、世界トップのシェアを誇るシミュレーションライドメーカーである Camber Entertainment 社とシミュレーションライド用のコンテンツの供給契約を結び、そのコンテンツを当社の HK チャンネルを用いて各アミューズメントサイトに配信するサービス事業を開始します。具体的には、Camber Entertainment 社のシミュレーションライド用のコンテンツと画像に連動してモーションを自動生成するモーションクリエーションソフトを暗号化し、HKチャンネルの管制センター(東京都中央区勝どき)から、通信衛星網「JCSAT-4号機」を経由して、当社と契約したアミューズメントサイトに設置した受信サーバに配信します。各アミューズメントサイトは、必要とするコンテンツとモーションクリエーションソフトのみを契約、受信することで、定期的に、また容易かつ安価な投資で魅力あるコンテンツを持つシミュレーションライドに更新できます。

また、サービス開始に伴い、インターネットによる申込みや課金、HKチャンネルへのライドコンテンツの登録、管理、シミュレーションライド納入サイトへの既設改造、アフターサービス等を行うため、当社の関連会社である株式会社 日立ケーイーシステムズ(本社:千葉県習志野市/取締役社長:泉 千賀彦)にライドコンテンツ管理センターを設置し、運営にあたります。

■Camber Entertainment 社について

1996年にThomson Entertainment社から独立して設立。旅客機などのシミュレーション技術をベースにアメリカ市場を中心にシミュレーションライドビジネスを展開している。保有するライドコンテンツは、CG、実写、2D、3Dなど多様で100本以上にわたり、代表的なコンテンツとしては、火星旅行の疑似体験ができる「Mission On Mars」やレースのスピード感を体験できる「Indy Racer II」などがある。

■照会先

株式会社 日立製作所 産業機器グループ システム事業推進部 [担当:恵比根、松田]
〒261-7116 千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地 WBG マリブウエスト 16 階
電話 (043) 390-3317(ダイヤルイン)

■報道機関問合せ先

株式会社 日立製作所 コーポレート・コミュニケーション本部 広報部 [担当:柴谷]
〒101-8010 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地
電話 (03) 3258-2057(ダイヤルイン)

以上